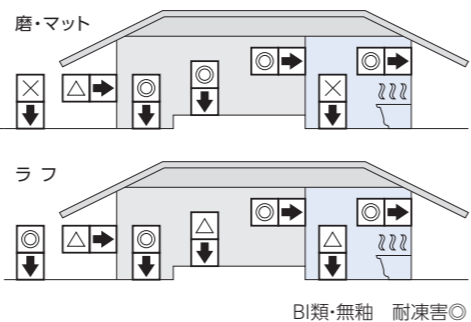


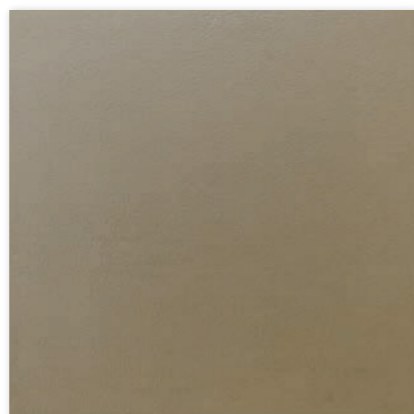
# Lumina

磨 マット ラフ [ ルミナ ]

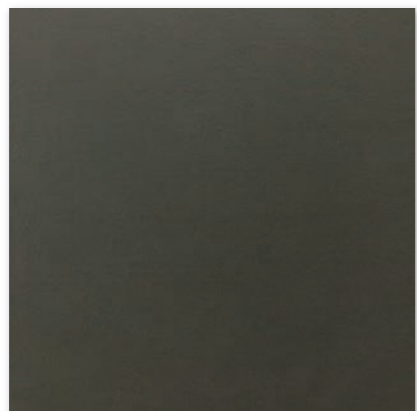
600  
×  
600



LR6001(600×600) [ 磨 ]  
LRB6001(600×600) [ マット ]  
LRV6001(600×600) [ ラフ ]



LR6002(600×600) [ 磨 ]  
LRB6002(600×600) [ マット ]  
LRV6002(600×600) [ ラフ ]



LR6005(600×600) [ 磨 ]  
LRB6005(600×600) [ マット ]  
LRV6005(600×600) [ ラフ ]



LR6009(600×600) [ 磨 ]  
LRB6009(600×600) [ マット ]  
LRV6009(600×600) [ ラフ ]

形状名	600角 磨き面	600角 マット面	600角 ラフ面
品番	LR6001…9	LRB6001…9	LRV6001…9
設計価格	¥5,900/m <sup>2</sup> [¥2,145/枚]	¥5,900/m <sup>2</sup> [¥2,145/枚]	¥5,900/m <sup>2</sup> [¥2,145/枚]
実寸法	600×600×9.5mm	600×600×10mm	600×600×10.5mm
必要枚数	2.75枚/m <sup>2</sup>	2.75枚/m <sup>2</sup>	2.75枚/m <sup>2</sup>
入数・重量	4枚/ケース・31kg	4枚/ケース・31kg	4枚/ケース・31kg



## 品質上・使用上の注意

●磨き面は表面を研磨した後、表面に出来た細孔を保護剤で埋めながら光沢が出るよう磨き仕上げをしています。●磨き面は光の反射具合によって、タイル表面に霞(もや)がかかった様に見える場合があります。●酸性及びアルカリ性の薬品は使用しないでください。光沢用保護剤と反応し艶落ちする恐れがあります。●磨き面・マット面は水濡れする床では滑りやすくなりますのでご使用の際はご注意ください。●寸法加工を施した商品ではありますが、寸法には多少の誤差があります。標準目地幅3mm～5mm以上を確保して下さい。●製造上、表面に端反り・波反りがあります。規格基準内の僅かな凹凸でも光による陰影で強調される場合があります。ご理解、ご承知の上ご使用頂きますようお願いいたします。●ロット、サイズによって色が異なる場合があります。貼り分けにはご注意ください。●二層(ダブルチャージ)製品の為、巾木として使用される場合は「コバ貼付加工」「コバイベント加工」をお勧めします。又、注文品(框、巾木)として人工大理石のサンプルもご用意しておりますのでお問い合わせください。●タイル裏面に焼成時に残るアルミナや保護剤除去の粉等が付着している場合がありますのでご注意ください。

## 施工上の注意

●壁への施工は必ず接着剤張りで施工してください。モルタルでの施工は避けて下さい。必要に応じ安全の為、落下防止対策を行ってください。接着剤はセメダイン(株):タイルエースF(P140)、EP1000(P154)、(株)大建化学:ネオピタ#マンテン(P154)を推奨します。●屋内壁への施工は「部分接着剤貼り工法」をお勧めします。(P140～141) ●屋外壁への施工は、「NC新ビームホール工法」(P145)をお勧めします。●屋内床への施工は「改良圧着貼り工法」(P129)、「全面接着剤貼り工法」(P130～131)、「NCフィックスプラス工法」(P132～133)をお勧めします。

## 【目地】

●淡い色のタイルには濃い色(黒、濃灰等)の目地は使用しないでください。●目地残りがシミになる場合がありますのでタイル表面の目地剤を拭き残さない様十分拭き取って下さい。

## 【養生】

●磨き面を養生する場合は貼付材(接着剤・貼付けモルタル・セメントペースト)、目地材が十分に硬化・乾燥してから行って下さい。特に、十分乾燥させずにビニールシートやブラダン(プラスチック段ボール)等で、密閉するような養生をした場合、乾燥前の目地剤のアルカリ成分とタイル表面の光沢用保護剤とが反応し艶落ちする恐れがあります。(特に梅雨時期、雨天時は十分気をつけてください。) ●磨き面に粘着力の高い養生テープは粘着成分が磨きタイルの保護剤を剥離させますので使用しないで下さい。粘着力の低いマスキングテープ等でも長時間の貼り付けは避けて下さい。

※施工後のクレームはお受けできませんのであらかじめご了承下さい。※輸入品につき、ご発注の際には在庫と納期をご確認下さい。尚、予告なしに仕様の変更や生産中止となる場合があります。

## メンテナンス

### 磨き面

○日常のメンテナンスは、化学薬品のついてないモップ、ホウキ等で掃き掃除を行って下さい。汚れが付着した場合は水または市販の中性洗剤を使用し雑巾等で拭いて下さい。酸性やアルカリ性の洗剤を使用しないで下さい。又、タイルの保護剤を守るため、メラミンスポンジで強く擦らないで下さい。○化学モップは使用しないで下さい。化学モップに含まれる成分がタイルの保護剤に悪い影響を与える場合があります。

### マット面・ラフ面

○汚れの程度が比較的に軽い場合は、ブラシを使って水洗いをしてください。○汚れがひどく、落ちにくい場合は市販の中性洗剤、弱酸性洗剤を使いブラシでこすることを繰り返し、洗浄してください。それでも落ちにくい頑固な汚れには液体クレンザーでブラッシングするか、メラミンスポンジを使って擦ることが有効です。○洗浄後は必ず汚水をきれいに洗い流すかまたは拭き取ってください。そのまま放置しますと汚れが再付着の原因となります。又、タイル専用洗剤、保護剤も取扱いはしており、P150～153参照の上ご相談下さい。